

一人ひとりの良さが輝く魅力ある学校づくり

太子町立中学校

学校教育目標

太子の土壤に立ち 世紀を見据え 自ら学び 自ら動く生徒
一人ひとりの良さが輝く学校

育てる太子中生徒像

- 礼儀・マナー・ルールを守り、あいさつができます。
- 進んで学び、学習に集中して取り組みます。
- 自ら考え行動し、仲間を大切に、豊かな心を持ち、互いに尊重し合います。
- 何事にも最後まで一生懸命ひたむきに取り組みます。
- 心身を鍛え、たくましい身体・精神をつくります



学力向上×非認知能力

「未来を生きる力を育む生徒主体の授業づくり」 ～7つの力で育てよう～

★相互授業参観の実施

- ・各教科で「参観前→参観→参観後」の意見交換
 - ・研究テーマを達成するためにどのように取り組んでいるかについて交流
 - ・生徒主体となるためのギミック（しかけ）は？
- *お互いの取り組みの工夫について、よりよい取り組みはないか、他にどんな工夫が考えられるかを意見交換し、研修を深めています。



学校行事×非認知能力

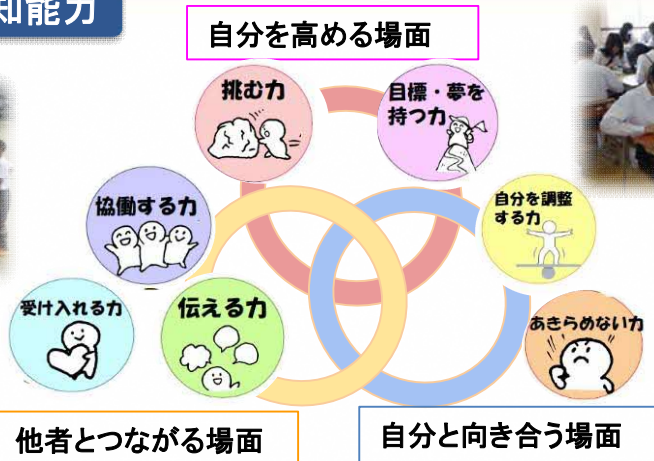


感情を動かす場面を大切に

太子町内の幼稚園・保育園、そして小学校で培ってきた力をもとに、様々な行事で「非認知能力」を磨き、さらに伸ばしています。



異学年交流 × 非認知能力



委員会活動では、「非認知能力」を共通のキーワードとして取り組んでいます。各委員会活動だけでなく、委員会同士のコラボ企画もあります。

部活動では、「異学年交流」の場があるからこそ、子ども同士の「共通の力」として高め合うことができます。

業間活動では、集団行動を通して、他者への思いやりの気持ちを大切にしています。

「異学年交流」の場を意識的に取り入れ、「自分と向き合う力」「自分を高める力」「他者とつながる力」を育てています。

校内研修 × 非認知能力

★「子どもを主語に」した授業づくり



○校内研究授業の実施

「教科の壁」を越えて、効果的な「ギミック」を確認しあいます。

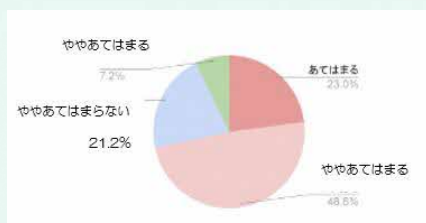
- ・ 子どもの感情曲線は？
- ・ 「学びスキル」のめざすレベルは？
- ・ 振り返りは？

○「学校Reデザイン」作戦会議

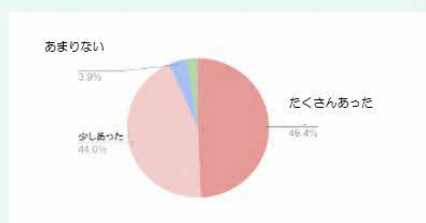
「働き方」についても、教職員が今までの取組みの「ねらい」を問い直し、自分たちで「働き方」作戦会議を開催しました。

令和7年度 アンケート 結果より

全学年アンケート
「非認知能力(心の力)
について意識して学習
に取り組んでいる」



1年生 アンケート
「異学年交流で『良かったな』と思ったことはありますか」



本校では、太子町の幼稚園・保育園そして、小学校で培ってきた力をもとに、授業はもとより、様々な行事や委員会活動などの異学年交流で教育活動を進めてきました。

非認知能力を7つの力でとらえ、7つの力が高まるよう、生徒の感情を動かす「しかけ」や「場面」を大切にしています。